

取扱説明書改訂履歴

※ 赤字が改訂内容

【第 5 版 2010 年 5 月改訂】

項		改訂内容
MOVTRA 本機		
1. MOVTRA について ■ 注意事項	設置について	・ メインセンサ／サブセンサユニット間のケーブルの接続はセンサの電源を入れる前に接続して下さい。接続前に電源を入れるとサブセンサに通電されません。 ・ 道路面に対して直行するように設置してください。（基本的には計測幅員に対して高さで調整して下さい。）大きく俯角を付けて設置すると路面からのノイズ（反射）が高くなり、検知感度が低下します。
	機器について	・ ユニットをケーブル部分のみで持つと断線の恐れがあります。必ず筐体部分を持って下さい。
	電池について	・ 電池交換において電池ホルダを抜く場合、引っ掛けがある場合は無理に抜かずに、何度か押し引きを数回してから抜いてください。また、このようにして抜いた場合は内部を目視いただき、他のバネ端子と比べて延びるなどの変形がないことを確認してから新しい電池ホルダを装填してください。 ・ 推奨品（1 次電池）：パナソニック 【LR6XJK】 , 【EVOLTA LR6EJ】 ・ 充電池 Ni-MH2700 の使用上の注意については、付属資料 6 を参照してください。
	その他	・ ユニットフタのネジを強く締めすぎますと、受け側が破損する可能性がありますので、注意して下さい。ユニットフタのネジには電動工具を使用しないで下さい。
	電池をセットする	・ 推奨品（1 次電池）：パナソニック 【LR6XJK】 , 【EVOLTA LR6EJ】
4. ユニットの設置	電池をセットする	・ 推奨品（1 次電池）：パナソニック 【LR6XJK】 , 【EVOLTA LR6EJ】

項	改訂内容
5. ユニットの設定と動作確認	センサユニットの設定と動作確認 《動作確認する》 ※以下の場合速度、車長が測定できませんので、車種が判別不可能（未分類 0）となります。また、サブセンサのみが検知した場合はデータが構築されません。 ・ 車速が 5km/h 以下の場合の通過 ・ サブセンサの未検知（メインのみ検知） ・ 対向車線のはみ出しによりサブ→メインで検知等 ・ ユニットのフタは、しっかり閉じてください。しっかり閉じないと、ユニット内部に雨が侵入する恐れがあります。但し、ネジを強く締めすぎますとネジ受け側が破損する恐れがありますので、締めすぎには注意して下さい。 （※フタの取付けネジには電動工具は使用しないでください。） ゲートウェイユニットの設定と動作確認 ・ 時計の設定後に[データ記録中]ランプが点灯し、データの記録が開始された後は、センサ間距離を設定しても変更できません。センサ間距離設定の変更が必要な場合は時計設定後にすぐに行ってください。また、センサ間距離の設定前に[データ記録中]のランプが点灯した場合は、電源を切り再度、時計設定をしてからセンサ間距離を設定していただくか、もしくはゲートウェイを設定してからセンサの電源をONにして下さい。 ・ ユニットのフタは、しっかり閉じてください。しっかり閉じないと、ユニット内部に雨が侵入する恐れがあります。但し、ネジを強く締めすぎますとネジ受け側が破損する恐れがありますので、締めすぎには注意して下さい。 （※フタの取付けネジには電動工具は使用しないでください。）
8. トラブルシューティング	センサユニットについて 《車両検知モニタのランプが車両通過で点灯しない》 ・ センサの電源スイッチをONにした後に、メインセンサ/サブセンサユニット間ケーブルをつなぎますとサブセンサに通電しなくなります。ケーブルをつないでからセンサの電源はONにして下さい。
9. 仕様	センサユニット（送信側仕様） 《測定部》 ・ 赤外線照射角 13度

項		改訂内容										
MOVTRAオプション品												
3. モニタ P C 接続ケーブル	ケーブルの接続とモニタ操作	⑤PC が立ち上がったら、ハイパーターミナル、Tera Term等のターミナルソフトを起動します。 ・ターミナルソフトのシリアルポートの設定は、次のように行ってください。 <table><tr><td>ビット/秒</td><td>38400</td></tr><tr><td>データビット</td><td>8</td></tr><tr><td>パリティ</td><td>なし</td></tr><tr><td>ストップビット</td><td>1</td></tr><tr><td>フロー制御</td><td>なし</td></tr></table> ・ゲートウェイユニットとターミナルソフトの接続が開始されます。 ※ターミナルソフトは、インターネットのフリーソフトで入手できます。	ビット/秒	38400	データビット	8	パリティ	なし	ストップビット	1	フロー制御	なし
ビット/秒	38400											
データビット	8											
パリティ	なし											
ストップビット	1											
フロー制御	なし											
付属資料 4												
■設置前チェック	C F の初期化	・ <u>C F カード内の削除</u> ゲートウェイに使用するコンパクトフラッシュの容量をチェックします。必要なデータはバックアップの上、CF 内の全フォルダ/データをパソコンで削除しておきます。(フォーマット処理は行う必要がありません)										